

2019年 富田林市立図書館から

5年生*6年生のみなさんへ

『ねこのオーランドーたのしい日々』

キャスリーン・ヘイル／さく
こみや ゆう／やく
好学社



オーランドーにはおくさんのグレイス、3びきのこねこたちがいます。学校に行く年頃としごろになったこねこたちのために、オーランドーは発明品を作り、グレイスはてぶくろやマフラーをぬって、十分なお金をよういしました。それなのにこねこたちときたら、なんとか学校をズル休みしようとするのです。

『工作でわかるモノのしくみ』

A | 時代を生きぬくモノづくりの創造力が育つ』

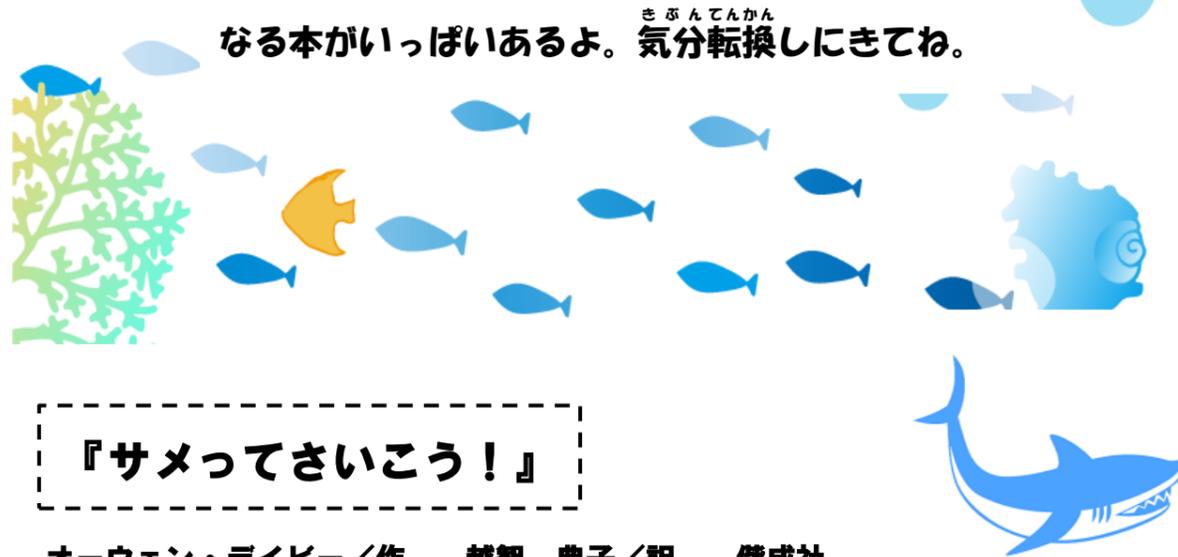
ニック・アーノルド／著
ガリレオ工房／監修
誠文堂新光社



STEMとは、S・サイエンス、T・テクノロジー、E・エンジニアリング、M・マスという世界標準の教育のことで、この本は主に科学技術について、実験や工作を中心にとてもわかりやすく書かれています。蒸気機関車のしくみを空気を温める実験で解説していたり、太陽で紫外線の実験をしたりします。シリーズは4冊あります。

夏のおてがみ

いよいよ夏休み。宿題以外にもたくさんやることがあるかな？調べものはもちろん、それ以外にも気になる本がいっぱいあるよ。気分転換しにきてね。



『サメってさいこう！』

オーウェン・デイビー／作 越智 典子／訳 偕成社

サメはどうもうで恐ろしいと思う？歯の形やえさの取り方のイメージはやはり恐ろしいかもしれない。でも、体の大きさ食べる物、くらし方を知ると、サメもさまざまだ。美しい模様、ユニークな形、「ほえる」ような音を鳴らすなんていうサメもいる。サメにくわしくなると、泳いでいる様子を見てみたくなるかも。

『ルイスと不思議の時計 (ルイスと不思議の時計1)』

ジョン・ベレアーズ／作
三辺 律子／訳 静山社

ルイスは両親を交通事故で亡くし、変わり者のおじさんといっしょに暮らすことになりました。おじさんは古い立派なお屋敷に住んでいて、探検するのに3週間じやたりないぐらいでした。ある日のこと、ルイスは壁の中から時計の音が聞こえてくるのに気づきました。不思議に思ったルイスはこの謎を解こうとします。



『ジュリアが糸をつむいだ日』

リンダ・スー・パーク／作
ないとう ふみこ／訳
いちかわ なつこ／絵
徳間書店



ジュリアは韓国系アメリカ人の女の子です。母親の提案で親友のパトリックと一緒にカイコを育てる自由研究をすることになりました。ジュリアはあまり気乗りしませんが、パトリックはやる気まんまんです。カイコのタマゴを取り寄せたり、エサの桑の葉を集めたりと育てていくうちに、ジュリアはカイコの研究が楽しくなってきました。

『探検！世界の駅』

くらしと文化が見えてくる』

谷川 一巳／監修
PHP研究所



電車には、各停、特急、新幹線などいろいろな種類がありますが、駅にも単式ホームや千鳥式ホームなど、さまざまな種類があります。ほかにも、世界一高い場所にある駅、変わった建物の駅、植物園のような駅など、通り道でなく目的地にしたいほど面白い駅がいっぱいあります。駅の役割や鉄道のしくみもいっしょに学べますよ。

『犬の車いす物語』

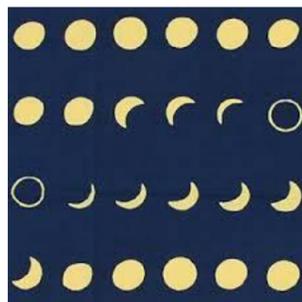
沢田俊子／文
講談社



犬も人間と同じように病気やけがや年をとってからだが不自由になることがあります。それぞれの犬に合う車いすがあれば犬たちはふたたび動けるようになり、ストレスがへり食欲も出て元気になりす。不自由な動物に心をこめて車いすを作る川西さん夫婦と、がんばって生きる犬と飼い主たちの愛情がつまった読みやすい物語です。

『月の満ちかけをながめよう』

相馬 充／監修 森 雅之／イラスト
誠文堂新光社



月が満ちかけするのはなぜ？月の出が毎日おそくなるのはなぜ？一度は不思議に思ったことのある疑問を解決してくれる。月の名前や成り立ちを知って、明日から月博士になろう。毎日夜空を観察したくなるにちがいない。今日は何という名前の月なんだろう、上弦の月かな。かわいいイラストで説明されていて読みやすいよ。

『暗号の大研究 歴史としくみをさぐる！』

伊藤 正史／監修
PHP研究所



今、私たちの身の周りには、暗号があふれています。テレビを見るのも、インターネットの情報を見るのも、ICカードを使って電車に乗るのも、暗号がなければできないことです。この本では、暗号について、誰が考えてどう使うのか、その歴史や仕組みを紹介しています。この本を参考に新しい暗号を考えてみるのも楽しいかも。

『ぎりぎりの本屋さん』

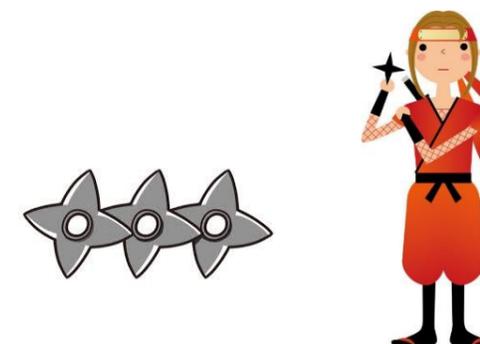
まはら 三桃、菅野 雪虫、濱野 京子、
工藤 純子、廣嶋 玲子／著
講談社



いつも何かに追われてぎりぎりのお客さんがやってくる町の小さな古ぼけた本屋さん。本屋さんでは青いエプロンの店員の少年が、ぎりぎりのお客さんの今にぴったりの本をオススメしてくれる。5人の児童文学作家の不思議な作品の世界にあなたも入ってみませんか。

『忍者大図鑑』人物・忍具・忍術

山田 雄司／監修 金の星社



「忍者」とは、今でいうスパイのような存在です。忍者というと、伊賀忍者や甲賀忍者が有名ですが、それ以外にも多くの流派がありました。武田信玄の忍者集団「三つ者」や甲州の忍者集団「甲透破」などです。実在した忍者の人物伝や忍者の使う道具、忍術が多くのイラストと共に紹介されています。

『びちくでごはん かんたんおいしい防災レシピ』

粕谷 亮美／文 杉山 薫里／絵 岡本 正子／監修
子どもの未来社



ぼくは小学5年の原田あきら。家族はお父さん、お母さん、妹とはなれてくらすおばあちゃん。夏休みに、おばあちゃんが「そなえあればうれしいなし」と、大荷物で家にやってきた。災害が起きたら、ごはんはどうする？火を使わないで料理したり、いろいろな栄養を取る工夫をおばあちゃんから教わって災害に備えよう。